

自分自身に誇りを持ち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成

伊里中だより

夢の中へ

令和7年7月18日
備前市立伊里中学校

校訓
自律・愛・創造

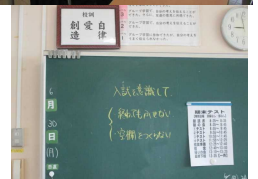
1学期よくがんばりました!!充実した夏休みを!!

1学期の終業式を迎えました。生徒の皆さん1学期はどうでしたか?充実した1学期だったでしょうか?学校としては、大きな事故や事件がなく過ごせたことはよかったことです。また、体育会や校外学習などの学校行事も、生徒の皆さんの力で大成功にすることができました。ありがとうございました。それでは、個人としてはどうだったでしょうか?今日、担任の先生から通知表が渡されますので、しっかり「ふりかえり」をして下さい。そのふりかえったことをこの夏休みに生かして欲しいと思います。いよいよ明日から44日間の夏休みに入ります。充実した夏休みにしていきましょう!!



期末テスト

6月30日(月)7月1日(火)の2日間で、1学期の期末テストが行われました。テスト1週間前には部活動が休みになり、朝や放課後の時間にテスト勉強をするなど、学校全体がテストモードになります。伊里中学校では、定期テストを、1・2学期期末テスト、3学期学年末テストの計3回行っています。それ以外にも、各教科で単元が終わるごとに「単元テスト」を行っています。学校としてはテスト週間を設けることによって、テストへの意識を高め、集中して学習に取り組んでいく環境を整えていきたいと考えています。生徒の皆さん、テストの出来はいかがでしたか?テストの結果も大事ですが、テストに対しての取り組む姿勢はどうだったでしょうか?できなかったところを、次のテストに生かしていきましょう。



赤ちゃん登校日(3年)

7月2日(水)2時間目に「赤ちゃん登校日」がありました。「赤ちゃん登校日」とは、家庭科の授業の一環として、乳幼児やその保護者とふれあい活動を行うことです。この活動を通して、命の尊さや、親の愛情の感じ取ることでできる豊かな心を育てることを目的としています。生徒5、6人に対して赤ちゃん2人の割合で4つのグループに分かれて活動しました。どのグループも、しっかり赤ちゃんとのスキンシップをとり、保護者ともしっかりと話をしながら進めていました。笑顔で、楽しそうに、生き生きと赤ちゃんに触れ合うことができていました。この活動を通して、家族や親への感謝の気持ちを持ってくれたらと思います。活動に参加して下さいました保護者の皆様ありがとうございました。



人生の先輩の話を聞く会(2年)

7月4日(金)5・6時間目に、「人生の先輩の話を聞く会」を行いました。2年生では、キャリア教育の一環として位置づけ、人生の先輩の話を聞いて、正しい勤労観や職業観を身につけることを目的に取り組んでいます。「インタビューしたい職業」の生徒アンケートにより、「農業・銀行・消防・美容」の4つの分野の職業が選ばれました。生徒はその中の3人から、約15分インタビューをすることができます。事前に準備した質問を中心に質問をしました。4人の方は、それぞれ仕事の内容や、すばらしさ、大変なところなど丁寧に教えてくださいました。「働くこと」について意識を高めてくれたと思います。世の中には、さまざまな職業があります。まずは、どのような職業があるのかを



「知る」ことは大切です。この夏休みは、いろいろな職業について「知る」絶好の機会です。自分で調べたり、働いている人に直接聞いたりすることもできます。9月には、実際に職場に行って、3日間働くことを体験できる「職場体験」もあります。この夏は、将来のことについて、少し考えてみて下さい。**伊里中の生徒のために、インタビューを受けて下さった4名の方々本当にありがとうございました。**

水難事故指導（1年）

1年生では、毎年、伊里小学校のプールをお借りしてプール実習を行っています。7月4日（金）のプール実習では、警察の方に来ていただいて、「水難事故」についてお話をいただきました。「水深が深い場所、流れが激しい場所には近づかない」「子供だけでは絶対に遊ばない」など指導していただきました。また、プールでペットボトルを抱えて、浮く体験もしました。警察の方は、伊里地区から水難事故を出さないようにいつも見守ってくれています。**この地区から水難事故を出さないように一人一人が気をつけていきましょう。**



文化芸術鑑賞

7月9日（水）文化芸術鑑賞が行われました。この企画は昨年度から準備を進めていたもので、文化庁が主催の「芸術家の派遣」の企画です。「子供たちに本物の音楽に触れて欲しい。」という思いで企画しました。今回は、「デュエットウかなえ&ゆかり」のお二人をお呼びして、ピアノコンサートを開催しました。お二人とは、木内佳苗（きうちかなえ）さんと大島有加里（おおしまゆかり）さん。お二人とも香川県のご出身で、連弾を専門とするピアノデュオ。「連弾」とは1台のピアノを2人で演奏することです。5才の時に発表会に出演していた「ゆかりさん」のピアノ演奏に感動し聴いていた「かなえさん」が同じ音楽教室でピアノを習い始めたそうです。この偶然の運命からピアノデュオサウンドが生まれ、現在に至っています。今まで、数々の賞も受賞され、精力的にコンサートも行っています。そんな二人の演奏を、直接聴くことができました。「天国と地獄」「運命」などなじみのある曲もあり、すぐに二人の世界に引き込まれました。ピアノ演奏だけではなく、楽曲にまつわるクイズ、お二人のエピソードトーク、お二人と生徒による連弾（ピアノ演奏）など、盛り沢山の内容で、1時間があっという間に過ぎました。特に、圧巻だったのが、全校生徒をピアノのまわりに集合させての「連弾」。プロの演奏を間近で見ることができ、その迫力に圧倒されました。音楽の素晴らしさとともに、夢を追いかけることの素晴らしさも教えて頂きました。**「かなえ&ゆかり」のお二人、素敵な演奏本当にありがとうございました。学校としては、次年度以降も、「本物の芸術に触れる機会を生徒たちに」という思いで、企画していきたいと思ひます。**



編集後記

本日無事に1学期の終業式を迎えることができました。保護者の皆様には、平素より本校の教育活動に対してご理解とご協力を頂きありがとうございました。至らぬ点があったと思いますが、できなかったところはしっかり反省して2学期に生かしていけたらと思います。さて、明日から長い夏休みに入ります。夏休みは、「学校中心」というより「家庭や地域中心」の生活になります。その分、自由な時間も増え、「自分で考えて行動する力」が必要になってきます。有効に時間を使うためにはどう過ごせばよいか、また、安全に生活するためにはどんなことに気をつければよいか、などを考える必要があります。学校でも、この学期末は、スマホ・ネット（SNS）モラル教室（全学年）、薬物乱用防止教室（2年）、非行防止教室（1年）など特設の授業を設定して、夏休みの生活について話をしています。**今年も、「2学期の始業式を全員で元気に迎える。」ことを目標に、みんなで気をつけていきたいと思ひます。ご家庭でも、お子様の様子をしっかりと見守っていただければと思ひます。2学期もどうぞよろしくお願い致します。**